



ピカソの油彩「泣く女」が落札された  
10億円で

国内競売最高額  
ピカソ「泣く女」

10億円

20世紀美術の巨匠、

パブロ・ピカソ（18

81〜1973年）の

油彩「泣く女」（39年）  
が2日、東京都渋谷区

で競売に掛けられ、10

億円という異例の高値

で落札された。主催し

たアイアートは「国内

を本拠地とする競売会

社が行った競売では史

上最高額」としている。

今回出品された作品

は、愛人だった写真家

ドラ・マールをモデル

とする連作の1点。縦

55センチ、横38センチで、顔が

大胆にデフォルメさ

れ、頬を涙が伝う。落

札者は明らかにされて

いない。

ピカソの絵画では

「アルジェの女たち」

が2015年に約1億

7900万ドル（当時の

レートで約215億

円）で落札された。